

2月1日(水) 本年度第27回(通算2619回) 12時30分～ 釧路プリンスホテル

『フォーラム(釧路北RCの将来像について)』

担当/ロータリー研修委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

☆メイクアップ

1月25日	坂入信行君	(第2650地区クラブ)
1月26日	足立功一君、阿部信行君、石井東洋彦君、岡田拓君、千田清君、丹葉一恵君、中井寛君、中嶋嘉昭君、新妻繁市君、布目九一君、小野寺英夫君、北川健二君、北山幸徳君、小林裕幸君、小松亮次君、小山義雄君、坂入信行君、東海林均君、高橋貢君、田中和紀君、田野竜之介君、田村憲一郎君、沼沢東三君、能登信孝君、萩原昭博君、平澤利秀君、村井順一君、森山義文君、横田國勝君、吉田茂樹君	(朝粥塾)
1月27日	松原久幸君	(釧路南RC)

☆出席報告【会員総数64名 免除9名 出席計算に用いた会員数64名】

本日の出席者 36名 本日の出席率 56.3%

☆ニコニコ献金 (今年度累計 482,000円)

- ・足立PDG宜しく願います
- ・先週の朝粥塾ご苦労様でした
- ・今日の例会宜しく願います
- ・バースデーケーキありがとうございます
- ・入会記念日です
- ・寒いですね
- ・本当に寒いですね

能登信孝君
田中和紀君、小松亮次君
村井順一君
丹葉一恵君
足立功一君、北川健二君
小野寺英夫君
松田信明君

☆会長挨拶
《能登会長》



皆さんこんにちは。今年の道内は寒波と大雪に見舞われ、雪おろしの事故で多くの方が方亡くられたり、怪我をされた方がテレビで報道されています。雪の少ない釧路ですがこの間の湿った雪で歩道がツルツル状態になり歩くのが大変です。

1月はロータリー理解推進月間となっております。先月26日には多くの会員が出席された、朝粥塾が開校され「ロータリーの動向と釧路北ロータリークラブの活動のあり方」のテーマで足立パストガバナーに講演をしていただきました。

今日のプログラムは「釧路北ロータリークラブの将来像について」テーブルに分かれお話ししていただくことになっております、よろしく願います。

☆幹事報告
《田中幹事》



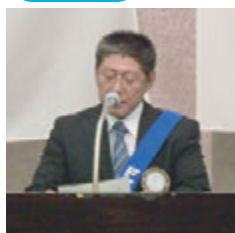
- ①. 1月26日(木)早朝7時より朝粥塾を開講させて頂きました。足立PDGより「ロータリーの動向と釧路北RCのあり方」というテーマで御講演頂き、会員30名の参加を頂きました。ありがとうございました。
- ②. 2月のプログラムの御案内をお送りしたところですが、来週の2月8日のプログラムが「環境問題」となっておりますが「地域活性化」という事で訂正とお詫びを申し上げます。
- ③. 3月10日に行われる第7分区IMの参加依頼を兼ねて、2月15日の例会に吉田ガバナー補佐・白幡IM実行委員長・西村ガバナー補佐幹事が表敬訪問されます。
- ④. ロータリーカードの普及についてのお知らせが届いております。ロータリーカード利用額の0.3%が東日本大震災の復興支援となるという事で、例えば9万人のロータリアンが1万円の現金払いをカード決済にすると、270万円が復興支援にまわされるという事になります。2012年12月31日までの期限限定での支援という事です。又、このカードはロータリアンのステータスでもあり、身分証明書にもなるという事で、1人でも多くのロータリアンの方に加入申し込みをして頂きたいという案内です。
- ⑤. JTB釧路支店長の三宅弘泰君が2月1日付けで帯広転勤となりました、退会ということになります。引き継ぎ等、多忙なため例会に出席して御挨拶が出来ないということで、メッセージを預かっております。

フォーラム



『釧路北ロータリークラブの将来像について』

A班



東海林 均君

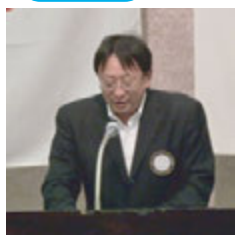
55周年・60周年に向けた準備を今から始めなければいけない。
ガバナー補佐・ガバナーを選出するために準備をしたほうが良いのではないかな？

会員を増やすため
人材育成をする。
そのためには会員の出席率を上げると、親睦が深まって退会など減るのでは？

伝統を守りつつ時代に合わせて変えられるところは変えていかななくてはいけないのでは？新会員が親しみやすい環境を作るなど、他のクラブから見た北クラブは堅いイメージがあるらしいが実際はそうではないと思う。親睦を深めあって、会員みんなでやるべきことはきちんとやっているのでは？

北クラブの堅いイメージを取り除き伝統を守り時代に合わせて新会員が親しみやすい環境を作り5年後、10年後に向けてガバナーを選出するために今から準備するのが良いのではないかな？

B班



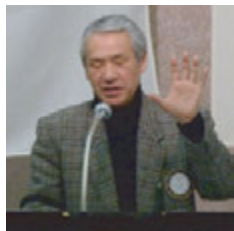
平澤 利秀君

- ・目標をしばっての話し合いを、行うこととする。
- A) 60周年に向けて、北RCからガバナー選出を考える。
 1. 坂本年度には、坂本新世代育成基金、足立年度には、障害者スポーツ基金(IDスポーツ大会)のような活動を考えることが、必要でわないかな？
 2. 10年間、継続する活動を、どのようにするか？
 3. パスト会長会が、機能していない。
- B) 通年行事(大きな行事)についての、協力性が薄れている。
- C) ロータリーを知ることが必要である。(勉強が足りない)
 1. 奉仕について、皆で勉強をしよう。
 2. 朝粥塾など、単発ではなく継続させて行くことが、大切である。

出席者 足立・松原・松田・日比・田中・平澤

『釧路北ロータリークラブの将来像について』

C 班



北川 健二君

- ・釧路北RC60周年を節目にして将来像を考え、それに併せて、ガバナー輩出のために人材育成と地域活動を目指した将来活動を考える。具体的には、坂本ガバナー時には、坂本新世代育成基金・足立ガバナー時には、障がい者スポーツ基金のような地元に着目した活動を考えてどうでしょうか。
- ・北RCの将来像ばかりでなく、第7分区の将来についても併せて考えてはどうでしょうか。当分区には、人数が少なくRC活動もぎりぎりの所で行っているクラブもあります。将来を見据えたクラブの統合、ガバナー輩出等についても分区全体で考える時に来ているのではないのでしょうか。
- ・23-34の決議提出クラブとして、職業奉仕には責任があります。3年間深川パストガバナーに講演依頼をお願いしてきましたが、講師は変えても今後とも、職業奉仕に関わる講演を続けて意識を高めて欲しい。
- ・単年度・単年度で変わるRCの組織ですが継続性等を考えると、前年度・今年度・次年度の3年度での話し合いの必要性を感じます。

出席者 村井・石井・小林・沼沢・北山 迫 田・北川

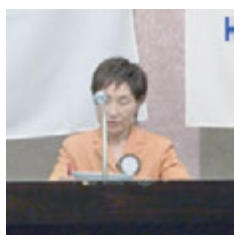
D 班



岡田 拓君

1. 会員増強は、難しいが70名～75名の会員数が適正と考える。(現状65名)
・1番の目標は、会員増強で10名増)
2. 若手の会員が増えてきているが、若手の活躍が必要である。
・若い人が積極的に活躍し、活力あるクラブ運営を行う。
3. 60周年に向けての記念行事を具体的に考え、プランを練る時期ではないか。
4. 楽しい、魅力有るクラブ運営を進め、退会者を出さない努力をする。

E 班



菊池美恵子君

- ・クラブを発展させるためには、メンバーの増員と再度ガバナーを輩出する
- ・メンバーの財政面、意思疎通面を考慮すると現状+10名程の76名～77名程度
- ・ガバナー輩出には、まず「人づくり」そして、魅力あるクラブをつくること。

魅力あるクラブとは何かー

他の集まり、団体、クラブになくてロータリーにあるもの。それは「職業倫理」を学ぶところです。奉仕精神を養う「職業倫理」を学ぶことはロータリアンとして心にとめておかななくてはならない根っ子のものであり、また、若い会員にとって道しるべとなるものでしょう。「職業倫理」を前面に出し研修を重ねることが人づくりにも、魅力あるクラブづくりにも、また、最終的にガバナー輩出にもつながっていくものと思われます。